

インプラント周囲病変のリスクを回避するには? 歯周治療後の天然歯の予後は?
日常臨床のさまざまな問題点をエビデンスに基づいて答える1冊

**POSTGRADUATE PROGRAM
IN CLINICAL PERIODONTOLOGY**



**コレクテッド エビデンス
vol.3 ~症例集~**

弘岡秀明

東京都・スウェーデンデンタルセンター(開業)
東北大学大学院 歯学研究科口腔修復学講座 咬合機能再建学分野 臨床教授

菅野太郎

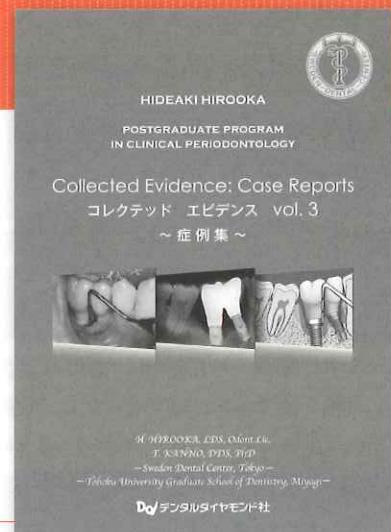
東北大学大学院 歯学研究科口腔修復学講座 咬合機能再建学分野 助教

**治療計画はエビデンスに基づいて
立てられるべきである**

治療計画はエビデンスに基づいて立てられるべきである。本書では5つの症例を取り上げ、エビデンスに基づいてどのように治療計画を立てて治療実践したか、長期予後はどうであったかを紹介。さらに、ケースごとの治療途中で遭遇する問題点を“Clinical Discussion Point”として取り上げ、vol.1、vol.2で掲載したエビデンスを基に論じて解決し、治療方法の選択過程を、歯周治療、インプラント治療、歯周補綴に焦点をあてて解説。今回のvol.3ではインプラント周囲病変に関するエビデンスを追補として掲載。



A4判・212頁・オールカラー 定価(本体10,000円+税)



CASE 1 非外科処置(Non-surgical therapy)

Clinical Discussion Point ● 非外科処置(SRP)の正当性とその効果は? 他

**CASE 2 抗菌療法と矯正治療
(Antibiotic therapy & Orthodontic therapy)**

Clinical Discussion Point ● ケミカルブラークコントロール: 抗菌薬は効くのか?
● 歯周病患者への矯正治療

**CASE 3 歯周組織再生療法と歯周補綴
(Regenerative therapy & Perio-prosthesis)**

Clinical Discussion Point ● 歯周治療後の天然歯の予後 ● エムドゲインの適応
● 歯周病患者への固定性補綴治療の正当性

CASE 4 根分岐部病変と固定(Furcation involvement&Splint)

Clinical Discussion Point ● 非外科処置の限界について
● 外科の原則について ● 分岐部病変を整理する

CASE 5 歯周インプラント補綴(Perio-implant-Prosthesis)

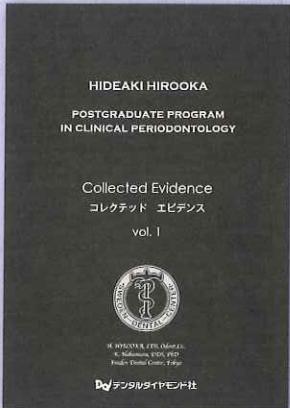
Clinical Discussion Point ● 歯周病患者へのインプラント治療
● 埋入時のスレッドの露出 他

Appendix インプラント周囲病変(Peri-implant disease)

Clinical Discussion Point ● インプラント周囲病変の定義とは? 他

追補 Evidence

● 15.Peri-implant disease-2



POSTGRADUATE PROGRAM IN CLINICAL PERIODONTOLOGY

コレクテッド エビデンス vol.1

弘岡秀明 著

科学に基づいた(EBM)歯周治療を行うに当たって必要な論文が網羅されている。各論文が簡易的にまとめられ、その論文から得られる臨床への示唆が提示されている。日常臨床に直結したエビデンス集である。

A4判・160頁・オールカラー 定価(本体8,000円+税)

Examination

- BoPの組織学的意義
- BoPの臨床的意義 他

Oral Microbiology

- 歯周病に関連性が認められる細菌 他

Non-surgical Periodontal Therapy

- 歯肉炎と口腔衛生
- 歯肉炎の抑制 他

Antimicrobial Periodontal Therapy

- メトロニダゾールの歯周治療への応 他

Periodontal Surgery

- 非外科処置 vs 外科処置
- クリティカル・プロービング・デプス 他

Management of Furcation Involved Teeth

- 根分岐部病変に対する保存的療法 他

Trauma from Occlusion

- 動搖歯におけるプロービングデプスの臨床的意義 他

Guided Tissue Regeneration

- 動物実験における歯周病モデル 他

POSTGRADUATE PROGRAM IN CLINICAL PERIODONTOLOGY

コレクテッド エビデンス vol.2

弘岡秀明 著

科学に基づいた(EBM)治療の必要性が問われています。歯周治療を行うにあたって、海外で発表された論文を選択し、簡潔にまとめました。またその論文から得られる臨床への示唆を著者の臨床経験からまとめています。

A4判・150頁・オールカラー 定価(本体8,000円+税)

Enamel Matrix Derivative

- GTRによる再生は「真の歯周組織再生」
- True Periodontal Regenerationか? 他

Mucogingival surgery

- 歯周組織の健康維持に角化歯肉は必要か? 他

Perio-Prosthetic Relationships

- 重度歯周病患者に対してブリッジによる補綴は可能か?
- 歯周補綴の失敗の原因 ● 補綴物のマージンの位置の設定 他

Perio-Ortho Relationships

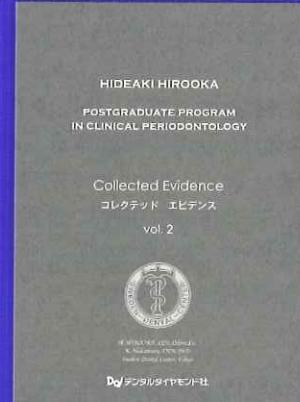
- 上顎埋伏犬歯の自家移植
- 埋伏前歯の外科的矯正による挺出
- 矫正装置が歯周組織におよぼす影響 他

Perio-Implant Relationships

- インプラント治療の発展
- 下顎無歯頸患者に対するインプラント治療 他

Supportive Periodontal Therapy

- 非外科処置後のサポート・ペリオドンタル・セラピーの必要性 他



取扱店

Dental Diamond Books

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-14-13 錦町デンタルビル
TEL 03-3219-2571(代) / FAX 03-3219-0707

DD homepage URL
<http://www.dental-diamond.co.jp/>